

やまがた 金融広報だより

2025.3

「山形県金融広報委員会とは？」

お金についての情報を、もっとくらしに役立ててほしい。そのために必要な情報をわかりやすく届けたい。そんな思いで活動しています。



金融・経済講演会を開催しました

令和6年10月19日(土)、山形テルサにおいて、日本FP協会山形支部及び金融経済教育推進機構(J-FLEC)との共催により、二部構成で金融・経済講演会を開催しました。第一部では講師として菊間千乃氏(弁護士)をお迎えし、『自分の人生を描く～デジタル社会に向けてのライフプランのヒント～』をテーマに、目標設定の重要性やそれを前向きに達成するための意識について学べる講演となりました。第二部では、ファイナンシャル・プランナーの武田幸夫氏による『FP視点の相続対策～充実したセカンドライフと「争続」回避、賢い生前贈与～』をテーマに講演が行われました。280名を超える方々にご参加いただき、「大変参考になった」「楽しく勉強できた」等の感想が寄せられました。また、日本FP協会山形支部によるライフプラン、家計の見直しなどのくらしとお金に関する無料個別相談会も同時開催しました。



(第一部 菊間千乃氏による講演)



(第二部 武田幸夫氏による講演)

COLUMN

お金の知識を あなたの力に

お金は誰もが日々使うものであり、「お金との付き合い方は、必要不可欠な生活スキル」との意識を持ち、お金の知識・判断力をしっかり身に付けることが大切です。トラブル防止に役立つだけでなく、生活や人生をより充実したものにします。

昨年、わが国の金融経済教育や資産形成の枠組みが大きく整備されました。金融経済教育を推進するための中立・公正な認可法人として、金融経済教育推進機構(J-FLEC)が設立されたほか、資産形成に関しては、新NISA(ニーサ)がスタートし、非課税枠が拡大され、活用の幅が広がりました。

企業や学校では、原則10人以上などの要件を満たせば、J-FLECに無料で講師派遣を依頼でき、「社会人として知っておきたいお金の話」、「リタイア前後に知っておきたいお金の話」といったテーマで話をしてもらうことができます。中立公正なJ-FLECの講師を招いて、あるいはセミナーや個別相談に参加して、お金について学んでみませんか。

知るぽると は、金融広報委員会の愛称です。

知るぽるとの「ぽると」とは、「港」「入口」の意味。金融の情報が集まる「港」として、金融知識の身近な「入り口」として、さまざまな活動を展開しています。

知るぽると
山形県金融広報委員会

くらしに役立つ金融情報の普及活動

広く県民の皆様に
分かりやすく伝えます

金融広報アドバイザー・J-FLEC 講師派遣事業（講座）

団体・グループ等からの派遣依頼を受けて、9月までは金融広報アドバイザーを講師として派遣しました。10月以降は新たに設立された金融経済教育推進機構（J-FLEC）の認定講師を派遣しています。

金融経済教育推進機構（J-FLEC）と連携し、『くらしに役立つ金融経済情報を、中立・公正な立場から広めていこう』という目的・社会的意義に賛同して活動しています。

令和6年度は、30講座の講師派遣を行いました。



（学校職員向け）



（中学生向け）

知るぽると生活講座

広く県民の方々に金融経済全般について学ぶ機会を提供しようと、各市町村との共催により講座を開催しています。令和6年は、山形市（2回）、東根市（3回）、天童市（1回）で開催しました。



（知るぽると生活講座in山形）



（知るぽると生活講座in東根）



（知るぽると生活講座in天童）

金融経済知識の普及活動 山形財務事務所

金融経済教育推進機構（J-FLEC）の講師派遣事業とは別に、山形財務事務所では、金融経済知識普及のため、NISAの制度周知や、金融トラブルに関する注意喚起等を内容とした講座を行っています。

子育て世代には人生の三大資金やNISA制度、シニア世代には金融犯罪被害防止のための対策など、参加者のニーズに応じた内容になるよう工夫を凝らしています。講座に併せて、日本の財政の現状について知ってもらうための話をするもあります。

これからも、効果的な講座の実施を通じて、地域の金融経済知識の普及に貢献したいと考えています。

無料 子育て世代の **ミニマネー講座**

子育てにかかる資金の知識や
お金の貯め方のコツをお伝えします

山形県東北財務局 山形財務事務所では、金融経済教育や広報の一環として、子育て世代の方の向けに、セミナーを開催を行っています。

- 日時：〇月〇日（〇）△：△～
※約30分説明＋質疑
- 会場：〇〇〇〇
- 講師：東北財務局山形財務事務所 職員
- 内容：◆ ライフプランを考えてみよう
◆ 人生の三大資金（教育・住宅・老後）
◆ 資産形成について（NISA）
- 形式：お子様同伴での自由参加

参加費は無料です。
お申し込みください！

お申し込み先
山形財務事務所
TEL：023-644-5177（直通線）
FAX：yama-sou@th.mf.go.jp



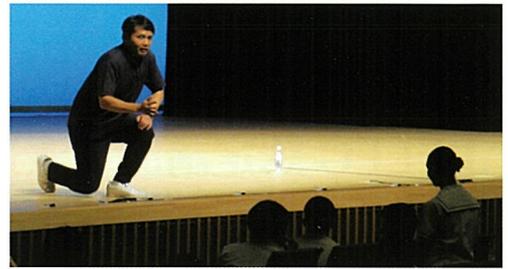
金融・金銭教育の推進活動

金融経済教育研究校の活動支援

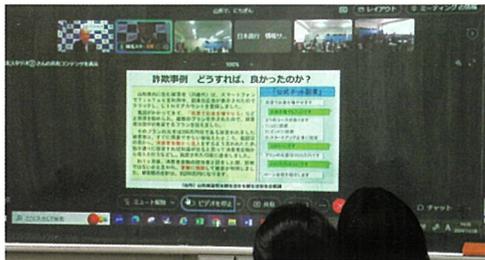
お金に関する幅広い学習を通じて、子どもたちの「生きる力」を育む金融経済教育を推進するため、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などを対象として、「金融経済教育研究校」を指定しています。令和6年度は、下記の2校が金融経済教育研究校として研究活動に取り組みました。

学校名	指定期間
東北文教大学 山形城北高等学校	令和5年度～令和6年度
山形学院高等学校	令和6年度～令和7年度

指定2年目の東北文教大学山形城北高等学校では、8月30日（金）やまぎん県民ホールにおいて、生徒、保護者約1,500人を対象に、元衆議院議員でタレントの杉村太蔵氏による金融教育講演会が開催されました。杉村氏のユーモアあふれる語り口で会場は大いに盛り上がりました。



また、11月28日（木）には、2学年12クラス368名が日銀オンライン授業に取り組みました。校内スタジオと各教室、日銀本店とオンライン接続し、日本銀行の統計を活用した就職環境や金融トラブルの予防策などを学び、実践的な金融教育授業となりました。



12月12日（木）に行われた公開授業では、「将来の経済生活について考えよう」をテーマに、生徒が自分の選択した生活はどんな家計収支になるかを考え、発表することで理解を深める様子を参観することができました。



金融経済教育研究校とは

金融経済教育研究校とは、「金融経済教育」を具体的に実践し、その効果的な方法を研究することを目的として、「金融リテラシー・マップ」※と紐づく内容から、各学校が授業や地域活動に沿って、主体的かつ自由に研究テーマ・活動に取り組む学校のことで、県内の高等学校や中学校などを指定し、J-FLECや関係機関と連携し、支援を行っています。

当委員会では金融経済教育に取り組む学校に支援を行うために、「金融経済教育研究校」を年度毎1校指定しています。指定期間は2年間で、①教育研究費の助成、②講師の無料派遣、③金融経済教育に関する資料の提供などを支援します。

研究校の指定を希望する学校は、事務局までご相談ください。

※金融リテラシー・マップとは、「最低限身に付けるべき金融リテラシー」を、年齢層別に、体系的かつ具体的に記したものです。

金融リテラシーマップ

検索



COLUMN



つみたて
ワニーサ

NISA（少額投資非課税制度） 知っていますか？

NISAは、安定的な資産形成を支援するための制度です。通常、株式や投資信託など売却して得た利益や受け取った配当に対して約20%の税金がかかりますが、NISA口座で投資した金融商品から得られる利益は非課税になります。

2024年1月から新制度がスタートしており、より長期的な視点で資産形成に取り組めるようになりました。詳しくは金融庁HPをご覧ください。

(<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/index.html>)

NISAを利用するためには、銀行や証券会社などの金融機関で「NISA口座」を開設する必要がありますが、いつでも利用を始めることができます。

投資には元本割れのリスクがありますが、「長期」「積立」「分散」といったポイントを押さえることで、リスクを軽減し、より安定的な資産形成を期待することができます。

自分のライフプランを考え、それぞれのライフステージの変化に応じて必要になる資金の確保を考える際、NISAの利用も検討してみてもいいかもしれません。

J-FLEC との連携

金融経済教育推進機構（J-FLEC）とは、国民のニーズに応えた金融経済教育の機会を全国的に拡充していくことを目的とし、2024年4月に設立された中立・公正な認可法人です。
山形県金融広報委員会では、J-FLEC と連携して、様々な金融経済教育を行っています。



J-FLECが行う主な事業

- 1 講師派遣事業
- 2 イベント・セミナー事業
- 3 「J-FLECはじめてのマネープラン」 無料体験事業
- 4 「J-FLECはじめてのマネープラン」 割引クーポン配付事業
- 5 学習教材の提供など学校等への支援事業



▶ J-FLECのホームページを通じて、いろいろな金融知識を得ることができます。
J-FLECホームページはこちら→
<https://www.j-flec.go.jp/>



J-FLEC 認定講師を派遣しています

山形県金融広報委員会では J-FLEC と連携して、企業や学校・公民館等に講師を派遣し、金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています。

▶講師派遣の概要

実施日時 土日・祝日を問わず、講師を派遣（年末年始 12/29～1/10 を除く）

講義内容 金融経済に関する内容全般（金融リテラシー・マップ）に沿って、年齢層別に最低限身につけるべき金融リテラシー（お金に関する知識・判断力）を習得いただけるような授業

講義時間 45～120分程度（ご要望に応じて調整します）

講義方法 対面・オンライン ※会場は、申込者をご用意ください

講師派遣料 講師料や派遣に係る交通費は無料（J-FLEC が負担します）

申込方法 「お申し込みから講師派遣までの流れ」をお読みのうえ、講師派遣希望日の **45 日前**まで、J-FLEC のホームページ内にある「講師派遣申込フォーム」から必要事項を入力のうえお申し込みください。

※Web フォームの利用が難しい方は、J-FLEC に電話（050-3538-5773）していただくか、50 日前まで当委員会にファックス（023-625-8186）で申し込んでください。

▶J-FLEC 講師 お申し込みから講師派遣までの流れ

J-FLEC のホームページ
からお申し込み

J-FLEC から申込者
へのご連絡

講義内容に関する
講師との打ち合わせ

講師派遣の実施

アンケート提出

(注意事項)

- ・受講者は、原則として 10 人以上です。
- ・会場・機材の手配や参加者に紙で講義資料を配付する場合の印刷は、申込者において費用負担のうえ行ってください。
- ・個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできません。

「おかしいな…」 「困ったな…」
と思ったら……
一人で悩まず、まず相談!

受付フォームは
こちらから



いやや!
消費者
ホット
ライン
188!

県では、24時間受付可能なWebフォームで消費生活相談を受け付けています。
回答は相談受付後、3営業日以内にメールで行います。
お急ぎの場合は消費者ホットライン「188」にお電話ください。

相談して
ケロ!



局番なしの
いやや!
188 ケロ!

お住いの地域の最寄りの
消費生活センターまたは
消費生活相談窓口につな
がります。

問い合わせ先

山形県金融広報委員会 TEL023-630-3237

〒990-8570

山形市松波二丁目8番1号 山形県消費生活・地域安全課内

FAX 023-625-8186

<https://www3.boj.or.jp/yamagata/yamakinkou.htm>



知るぽると 山形